



大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち

# みなみ風



発行/新潟市南区役所  
編集/南区役所地域総務課  
〒950-1292 南区白根1235番地  
電話 025(373)1000(代表)  
FAX 025(373)2385

南区ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/minami/> Eメール [chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp](mailto:chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp) (南区役所地域総務課)

南区の人口(令和3年12月末現在、カッコ内は前月比): 43,519人(-31) 男: 21,152人(-16) 女: 22,367人(-15) 世帯数 16,427世帯(±0) (住民基本台帳による)



## ルレクチェの原点 シンボル樹!

明治36年に小池<sup>さゆうきち</sup>左右吉さんがフランスから取り寄せてこの地にやって来たルレクチェは、大勢の人々の努力により現在盛んに生産されています。そして、私たちに唯一無二の芳醇な香りと食感、美味しさを届けてくれます。

写真は日本のルレクチェのルーツ「シンボル樹」です。市の保存樹に指定され(令和元年度指定)、樹齢100年を超えた今でも実を付けます。いつまでも元気に実りの喜びを感じさせてほしいです。

茨曽根地区の東萱場地内に息づいているシンボル樹は、30年前までは中ノ口川の堤防沿いに何本かのきょうだい木と共に立っていました。

この内の2本がリスク分散の観点から、現在の場所に移植されましたが、時が経つうちにきょうだい木は枯れてしまい、現存しているのはこのシンボル樹だけになりました。



ルレクチェ発祥の地の碑

### 只今 作業中!

1. 幹から2mのところを、70cmの深さでぐるっと掘ります。



さあ、JAとしろね果樹部会西洋なし部門の皆さんで作業開始!



シンボル樹は若い木に比べ、衰えが目立つようになりまして。そのため、定期的な土壌改良が必要となりますが、栄養を与えるだけでなく、水はけを良くしたり土を柔らかくするなど、根が成長しやすい環境を作ってあげます。根が成長すると、たっぷりと栄養を吸い上げ、枝葉が伸びて光合成も活発になります。こうして成長のサイクルが蘇り、木は元気を取り戻します。過去に平成23年、26年の2回行われました。そして、昨年12月21日に、JAとしろね果樹部会西洋なし専門部が協力し、3回目を行いました。

そこには「ルレクチェ」への愛情が溢れていました!



作業を終えた皆さん お疲れ様でした!



2. 炭・堆肥・肥料を溝に入れます。

炭が水はけを良くするんだって。



3. 穴を埋めたら竹炭をまいて終了!



肥料に気付いたシンボル樹は、根を張り、栄養分を吸い上げ、枝葉を伸ばします!



### 職員一同バッジでお迎えします

風っこ13人衆の大高がそのおいさにうっとりしているバッジ。現在、職員全員で着用し、皆さんをお迎えしています。



職員全員でルレクチェを盛り上げます!

### 新潟市らくらくチケレス 南区バス全路線に利用拡大

スマートフォンで区バスの運賃が支払える「新潟市らくらくチケレス」が、南区バス全路線で利用できるようになります。詳しくは市ホームページ(右二次元コード)で確認してください。

【期間】1月17日(月)~令和6年3月31日(日) ※社会実験期間終了まで

変更前	変更後
まちなか循環ルート(ぐるりん号)	南区バス全路線(まちなか循環ルート含む)

問 地域総務課 ☎372-6605 都市交通政策課 ☎226-2750

